

■ 修学旅行の思い出 [7月 3日(月)～ 7月 6日(木)]

本年度の修学旅行も、たくさんの感動と学びがあった4日間でした。特に印象的だったのは、今年の3年生の学年としてのまとめ、好奇心の強さ、学習意欲の高さです。いつも友達を思いやりながら、目的意識を持って、熱心に施設見学や大学生へのインタビューなどを行っていた光景が大変印象的でした。

教員も含め団員 73名という大所帯でしたが、元気に帰って来ることができたのでよかったです。

＜初日：奈良公園(東大寺・大仏殿)→宇治・平等院鳳凰堂→清水寺→京都宿泊＞

早朝6時30分集合。遅刻する人もなく、スムーズに出発式を行うことができました。直前に、期末テスト、進研模試を連続して受けた疲れも見せず、生徒たちは、しっかりとした態度で話を聞いていました。

出発式では、吉村校長先生からの激励のお言葉いただきましたが、わくわくした気持ちを抑えながら、空港という公共の場での振る舞い方を考えてしっかりと行動できる3年生に感心しました。お見送りに来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



チェックインも無事に通過し、この笑顔です。



飛行機の中も、一般の方のことを考えながら、落ち着いて過ごしていました。さあ、伊丹空港到着です。









東大寺大仏殿ではお馴染みの「柱ぐり」です。例年だと柱のところに大勢の外国人観光客が並んでいるのですが、今年はそれほど多くなく、スムーズに柱ぐりを体験できました。



大仏殿を出て、集合写真を撮った後は、しばし鹿との戯れの時間。鹿せんべいを買って食べさせたり、写真を撮ったりと、大変盛り上がっていました。

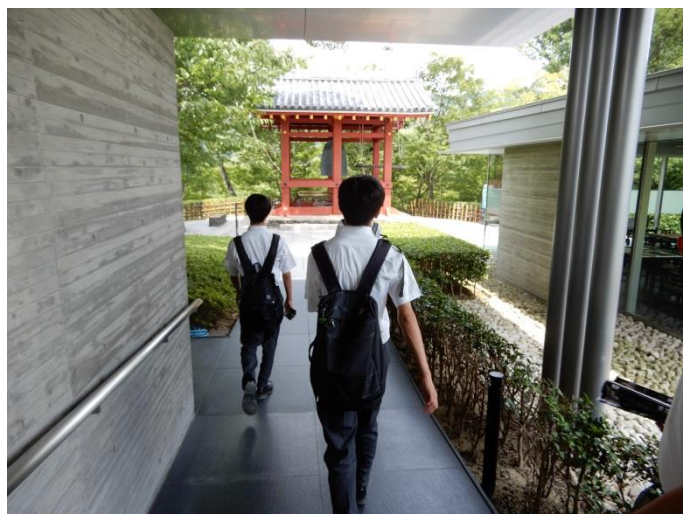




お昼は、なら和み館というところで、昼食をいただきました。皆、お腹が空いていたようで、ほとんどの生徒がぺろりと平らげていました。中には3杯もご飯をおかわりする生徒もいました。本当に元気な3年生です。









次に向かったのは、京都の名所、清水寺です。ちょうど工事中で、舞台の足場にシートがかけられていましたが、お馴染みの美しい景色はしっかり観ることができました。照りつける太陽の下、ガイドさんの話を聞きながら、清水の舞台に上がり、音羽の滝の前まで移動して一旦解散し、駐車場まで自由行動となりました。





お楽しみの夕食です。大きなエビフライと焼き肉に「美味しそう〜！」と声が上がっていました。たくさん歩いてお腹も空いたようです。あちらこちらでおかわりをする人が見られました。





<2日目:京都・班別自主研修>

昨日の疲れも見せず、時間通りに皆広間に集まりました。集合状態もとてもよかったです。写真は、今朝の朝食です。食欲のない生徒がいないか心配でしたが、しっかり睡眠をとったせいか、食欲もあり、ひと安心。おかわりをする生徒も結構いたようです。



さあ、皆が楽しみにしていた班別自主研修です。しかし、その前に部屋の清掃点検がありました。準備の終わった班から先生を呼んでチェックをしてもらうのですが、ある女子の班の部屋の点検をしようとドアを開けたところ、こんな風に迎えられました。もちろん、部屋はどの部屋も完璧に整えられていましたね。朝から明るく、ユーモア溢れる生徒たちです。



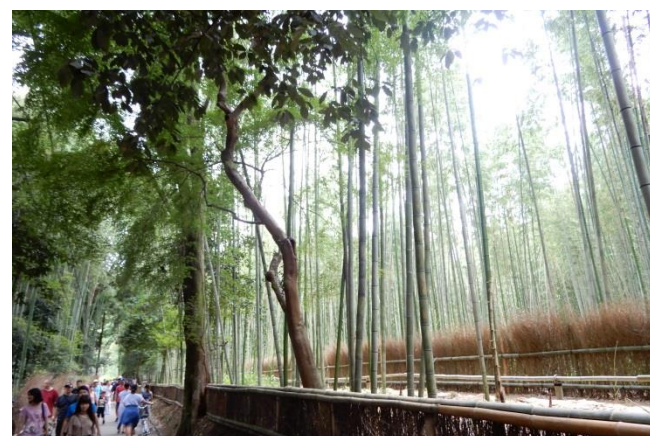
さて、時間通りに集合して、各班ともに明るい表情で出発していきました。今日一日お世話になるタクシーの運転手さんとしっかりとあいさつをすませ、旅館横の駐車場までついて行きます。そこで記念撮影を終えると、軽い足取りで各ジャンボタクシーに乗り込んでいました。







班別研修の行き先は各グループで事前に時間をかけて決めたコースです。運転手さんからアドバイスをもらいながら、皆、それぞれの行程を楽しんでいました。(暑い中、子どもたちと一緒に回ってくださった運転手の皆さん、ありがとうございました。)



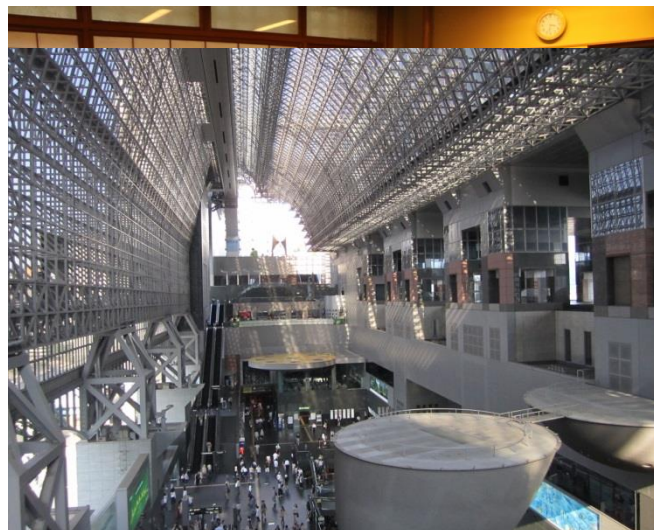


チェックポイントは金閣寺でした。すべてのグループがこの場所を元気に通過していきました。





みんな笑顔で旅館に帰ってきました。体調を崩す人も、喧嘩する人も、愚痴を言う人もなく、いい研修ができたのだということがわかりました。運転手さんとの別れを惜んでいる人もいたようです。いい思い出になりましたね。みんなが仲良くしっかりと研修を終えてきた様子だったので、夕食までの1時間半を京都駅近辺の自由散策の時間にしました。それぞれ京都駅前の広い地下街や京都タワーの見学をしてきたようでした。



さて、2日目の夕食はすき焼き！皆とってもうれしそうでした。あちらこちらで「肉う～～！」「肉だあ～～！」という声が聞こえていました。





夕食後は、みんなで使える部屋をひとつ準備していただいていたのですが、ご覧の通り、思い思いに楽しい時間を過ごしていました。





番外編です。左側は、昨年に引き続き、京都の大学に通っている2期生の先輩が旅館を訪ねてきてくれた時の写真です。右側は、全員が入浴し終わったあとに、一人で濡れた床を拭いてくれていた生徒の写真です。前日には、別の生徒がしてくれていたようです。女子の浴室も、同じように毎日、最後の清掃までしっかり行っていました。



<3日目: 京都大学→人と防災未来センター→甲子園球場→大阪宿泊>

お世話になった松本旅館さんともお別れです。睡眠と食事をしっかりとっているせいか、体調不良者も出ず、朝食もしっかりとっていました。3日目のメインは京都大学でのインタビューです。今日は徹底して真面目に学習する日として位置づけてあります。子どもたちの表情も心なしか引き締まっていたようです。





小雨がぱらつき、気になるお天気でした。京都大学では、一人あたり3名の現役京大生に声をかけ、インタビューをしなければなりません。とっても緊張している人、わくわくしている人、ちょっと面倒くさいなあと思っている人など、内心はそれぞれでしょう。そんな様々な思いを乗せて、バスは出発しました。



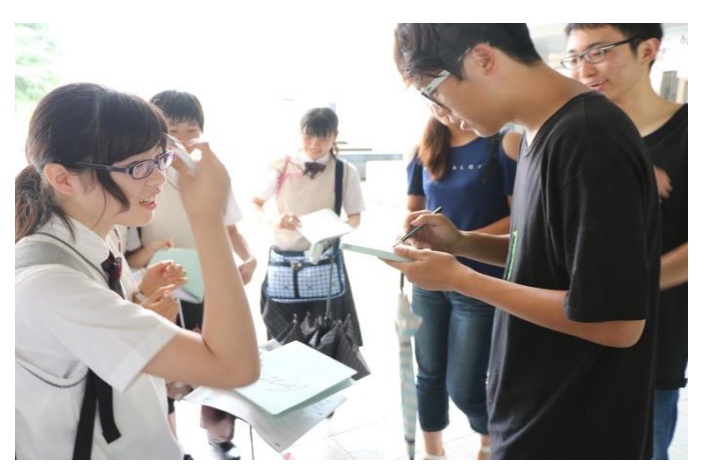
最初は雨が降り出して少し心配しましたが、雨さえも吹き飛ばしてしまうのが今年の3年生でした。途中からは雨も上がり、晴れ間さえも見えてきました。京都大学のキャンパスでは、最初なかなか思うように大学生に声をかけきれずにいた人たちも、勇気を振り絞ってチャレンジする中で、話が盛り上がったり、親切にいただいたりしながら、徐々に面白くなってきたようでした。中には、大学生や教授と30分以上話し込んだ人たちもいて、驚きました。10人以上のインタビューに成功した人もいたようです。本当に皆、熱心でした。













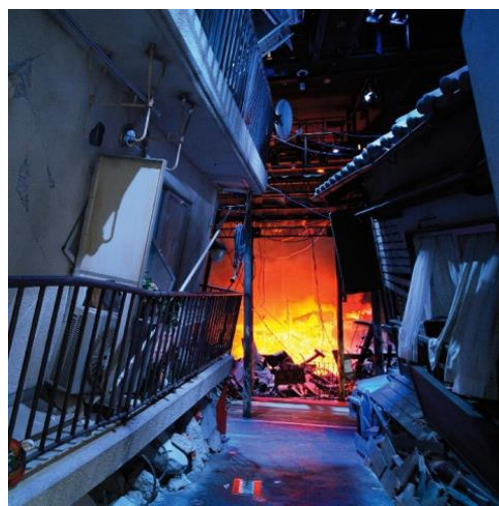
インタビューの間には、京都大学名物の総長カレーを食べました。中には、インタビューで知り合った学生と仲良くなり、話し足りないからと、レストランまで連れて来た生徒たちもいました。



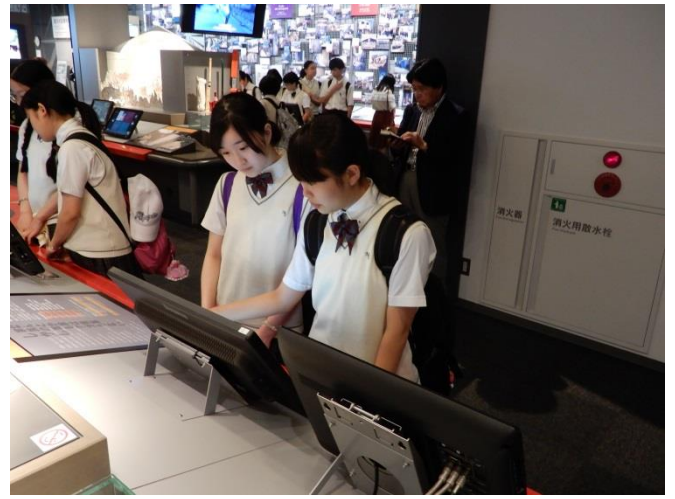




続いて訪ねたのは、神戸市にある「人と防災未来センター」です。例年、炎天下での修学旅行3日目の午後といえば、誰も疲労が出てくる頃です。しかし、今年の3年生は立派でした。真剣で学ぶ意欲が旺盛で、友達と連れだってなんとなく回るのではなく、しっかりと課題意識を持って自主的に学習していました。さすがです。

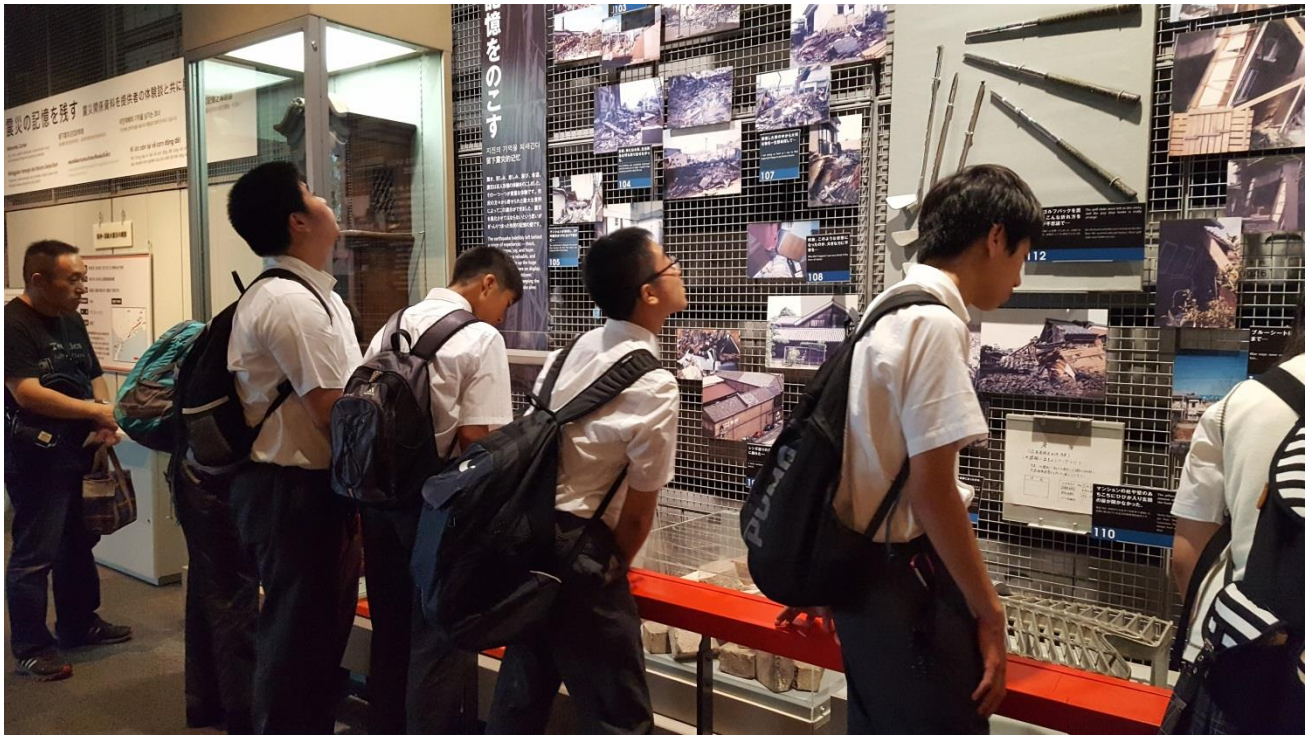






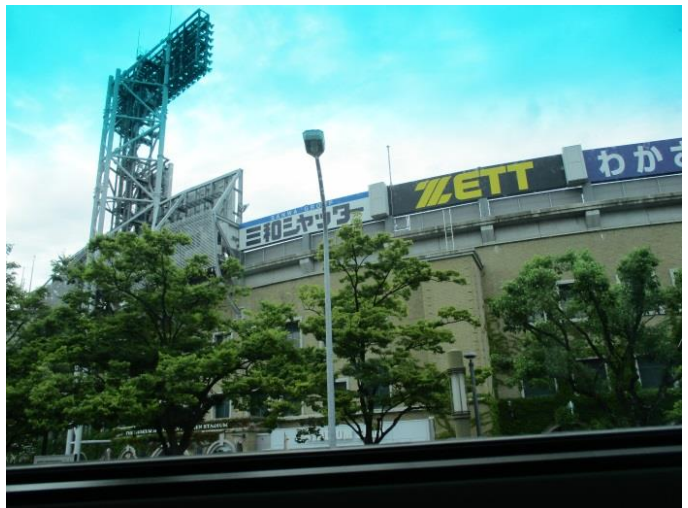








この後、甲子園球場を車窓から眺めながら、待望のユニバーサルホテルに向かいました。



しっかりと学習を終えた一行は、いざ、大阪へと向かいました。これまでは、バスの移動中も、ガイドさんの話にしっかり耳を傾け、少し疲れが見え始めたので、今回はバスガイドさんの解説もポイントだけに絞っていただいて、1時間ほどゆったりとした時間を過ごしました。おしゃべりしたり、歌を歌ったりしていたようです。そして、いよいよ待望のユニバーサルスタジオジャパンのオフィシャルホテルに到着しました。



ホテルの目の前がユニバーサルスタジオジャパンです。ここでの宿泊はそれぞれ2～4名ずつの部屋割りとなっており、部屋同士の行き来は禁止されていましたが、皆、ルールをしっかりと守り、マナーを守って過ごしてくれました。





さて、お楽しみは夜のビュッフェ。とびきりのご馳走に皆、大喜びしていました。今年のホテルでは、別室を用意してくださったおかげで、一般のお客様に気を遣う必要はありませんでしたが、それでもマナーをしっかりと守って食事をしている姿を見ながら、誇らしくさえ感じました。本当に美味しい料理でしたね。







先生方のはからいで、修学旅行期間前後に誕生日が来た3人に、サプライズがありました。ホテルの方が、バースデーケーキを準備してくださり、皆で「Happy Birthday to You ♪」を歌ってお祝いしました。3人は照れていましたが、嬉しそうでした。





ここで、もうひとつのサプライズがありました。「この3日間、皆さんは一度も注意を受けることなく、仲間を思いやり、時間やルールを守って過ごしました。先生方で話し合い、そんな皆さんなら信用できると判断して、1時間のUSJワークでの外出を許可します。」皆、大喜びで出かけていきました。









<4日目:ユニバーサル・スタジオ・ジャパン→伊丹空港→宮崎空港>

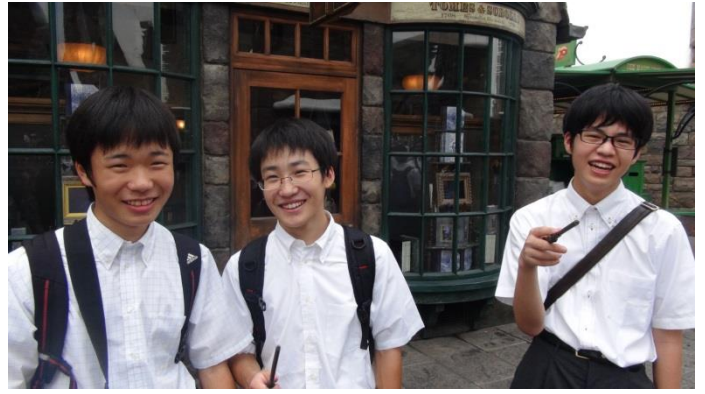
いよいよ最終日です。朝食も時間通りに全員集合して、しっかりと食べていました。やはり、しっかり眠ってしっかり食べることが、今回みんなが元気に過ごせた要因でしょう。ユニバーサルスタジオジャパンでは、開門と同時に皆、思い思いに自分の狙っていたアトラクションに向けて走っていました。時々出会う生徒たちの顔は、皆、キラキラしていて本当に楽しそうでした。















USJを満喫した後は、高速道路で伊丹空港へ無事到着しました。空港ではまず、解団式を行いました。学年委員長の田中ことねさんが、お世話になった添乗員さんや看護師さんにお礼の言葉を述べました。まだ帰りたくないという思いとたくさんの思い出と心地よい疲れを乗せて 16:55 発 ANA509便は、宮崎空港に向かいました。お迎えに来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

